

大久保 昇 直前ガバナーへの感謝と御礼



「超我の奉仕」—国際ロータリー直前会長 カール・ステンハマー氏のもと 大久保昇 直前ガバナーは、いかなるリーダーシップを発揮され、第2650地区のガバナーとして大役を見事に果たされました。

「かけ橋の年—行動するロータリー」を地区テーマとして提唱され、世界的な視点はもちろん、各地区のロゴに「流水文」を配され、水資源の管理や保健問題、若い世代との連携に力を入れる姿勢を示されるなど、まさにご自身が「かけ橋」となるべく精力的なご活動をなさいました。

2つのRCの誕生を実現されたり、またロータリー財団へ多額寄付者を顕彰する「アーチ・C・克蘭フ・ソサエティー」のチャーターメンバーとなられるなど、素晴らしいご功績は私たちに感銘深いものでありました。私がノミネーに確定されて以来、多くのご厚情とご高配を賜りましたことをあらためて厚く御礼申し上げます。今後とも引き続き、ロータリーのため、第2650地区のため一層のご指導とご尽力を賜りますようお願いし、お礼の言葉といたします。

国際ロータリー第2650地区
2006～2007年度ガバナー

平井 義久